|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分野名 | 会計分野（財務会計Ⅰ） | |
| 教科書 | 高校財務会計Ⅰ（実教出版） | |
| 単元 | 章 | 第22章　財務諸表分析 |
| 節 | 第６節　財務諸表分析の実際 |
| 教材の  タイトル | どの会社の株を買う？ | |
| 教材からの学び | １　企業の財務諸表（有価証券報告書）の見方を知る。  ２　収益性、効率性、安全性、成長性についての理解を深め、経営分析の方法を理解するとともに、会計的側面から企業を分析する力を養う。  ３　まとめた経営分析についてグループワークを実施し、どの会社の株を買うのか問題解決する方法を体験する。  ４　さらに、経営分析についてのマイクロディベート（orグループワーク）を実施し、問題解決に向けて主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 | |
| 時間数 | ４時間 | |
| 授業の  進め方 | ＜どの会社の株を買う？＞  １　ワークシートとトヨタ、日産、本田の３社の財務諸表を配付し、見方の講義を行う３社の2023年３月期から2024年３月期までのデータから収益性、効率性、安全性、成長性の経営分析を行う。（70分）  ３　３～４人グループに分かれ、個人で行った経営分析をグループ内で発表し、まとめる。（30分）  ４　グループでまとめた経営分析について全体発表を行い、意見共有を行う。  （20分）  ５　マイクロディベート(orグループワーク)のやり方の説明を行い、２つのグループで１グループ１社を選び、ディベート（orグループワーク）の準備を行う。  （30分）  ６　マイクロディベート（orグループワーク）の実施と振り返りを行う（１時間）。 | |

どの会社の株を買う？　授業計画

■本時の位置付け

第22章　財務諸表分析

第６節　財務諸表分析の実際

■本時の目標

１時間目

ワークシートとトヨタ、日産、本田の３社の財務諸表を配付し、収益性、効率性、安全性、成長性の経営分析を行い、会計的側面から企業を分析する力を養う。

２時間目

３～４人グループに分かれ、個人で行った経営分析をグループ内で発表し、表現力を身に付ける。

３時間目

グループでまとめた経営分析について全体発表を行い、意見共有を行い、主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

４時間目

マイクロディベート（orグループワーク）を実施し、主体的に問題解決に取り組み、主体的に学び続ける態度を養う。

■評価の規準

【Ａ】知識・技術

・財務諸表の見方に関する知識を身に付けている。

・経営分析の方法について理解しており、関連する技術を身に付けている。

【Ｂ】思考力・判断力・表現力

・経営分析に関する課題の解決方法を発見することができる。

・科学的な根拠に基づいて自身の考えを表現できる。

【Ｃ】主体的に学習に取り組む態度

　・課題解決に対して、主体的に解決しようとしている。

・グループ活動において、主体的に積極的に取り組んでいる。

■留意事項

　・財務諸表分析の講義は終わっていることを前提とする。

　・グループワーク、発表、マイクロディベート（orグループワーク）が円滑に進むよう、適宜教員から指導・助言を行う。

**NO.１**

**【どの会社の株を買う？】**

財務諸表分析

（①　　　　　　）や（②　　　　　　）などの財務諸表は、企業活動を描写する書類である。ここに記載される（③　　　　　）を分析して、企業の（④　　　　　　）や（⑤　　　　　　）の良否を判断し、その原因を明らかにすることを（⑥　　　　　　　　　）という。財務諸表分析を行うことにより、企業の（⑦　　　　　　）を理解し、その（⑧　　　　　　）を予測することができる。

トヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業の３社の財務諸表（貸借対照表・損益計算書）より財務諸表分析を行ってみよう。（２０２３年３月期から２０２４年３月期までのデータ）

＜収益性の分析＞

トヨタ　　　　　　　　　　　　　　　　日産　　　　　　　　　　　　　　本田

総資本営業利益率（％）　２０２３年　　2024年　　　2023年　　２０２４年　　　２０２３年　　　２０２４年

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

総資本経常利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

総資本利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

自己資本利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

売上高総利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

売上高営業利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

売上高経常利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

売上高純利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

売上原価率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　 　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　NO.２

＜効率性の分析＞

トヨタ　　　　　　　　　　　　　　日産　　　　　　　　　　　　　　　　本田

総資本回転率（回）　※総資本は期末の数値

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　回）（　　　　　回）（　　　　　　回）（　　　　　回）（　　　　　　回）（　　　　　　回）

商品回転率（回）　※商品は期末の数値

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　回）（　　　　　回）（　　　　　　回）（　　　　　回）（　　　　　　回）（　　　　　　回）

固定資産回転率（回）　※固定資産は期末の数

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　回）（　　　　　回）（　　　　　　回）（　　　　　回）（　　　　　　回）（　　　　　　回）

売上債権回転率（回）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　回）（　　　　　回）（　　　　　　回）（　　　　　回）（　　　　　　回）（　　　　　　回）

＜安全性の分析＞

トヨタ　　　　　　　　　　　　　　　日産　　　　　　　　　　　　　　　本田

流動比率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

当座比率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

自己資本比率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

負債比率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

固定比率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

固定長期適合率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　％）（　　　　　　％）（　　　　　　％）

年　　　　組　　　　番　　　氏名

NO.３

＜成長性の分析＞

トヨタ　　　　　　　　　　　　　　　日産　　　　　　　　　　　　　　　本田

増収率（％） 2024年３月期　　　　　　　２０２４年３月期　　　　　　　２０２４年３月期

売上高成長率　　　　　　　　 　 （　　　　　　％） （　　　　　　％） （　　　　　　％）

増益率（％）

純利益成長率　　　　　　　　 　 （　　　　　　％） （　　　 　　％） （　　　　　　％）

財務諸表分析

＜収益性の面から＞

＜効率性の面から＞

＜安全性の面から＞

＜成長性の面から＞

＜まとめ＞

私は、（　　　　　　　　　　　　　　　　）の株を買った方が良いと思います。

なぜなら、

　年　　　　組　　　　番　　　氏名

NO.４

グループワークの実施

＜議題＞

どの会社の株を買う？

主張する会社を一つ決めて、その理由も考えよう。グループで意見を共有してみよう。そして、最終的にあなたはどこの会社の株を買いますか？

＜主張する会社名＞（個人での事前課題）

＜主張する会社の良いところ（他者より優れているところ）＞（個人での事前課題）

＜グループ内での他者の意見＞

＜最終的にあなたはどこの会社の株を買いますか？＞

＜その理由は何ですか＞

　年　　　　組　　　　番　　　氏名

　NO.５

マイクロディベートの実施

ディベートとは、ある論題について肯定側と否定側の２チームに分かれ、一定のルールのもとで行う論戦である。２つのグループ間で、主張する会社を決める。どちらの立場に立つか個人的な考えとは無関係に、じゃんけんやくじ引きで決める。ディベートではどちらのチームが審判（ジャッジ）を説得させられるかで勝ち負けを決める。

＜議題＞

どの会社の株を買う？

＜主張する会社名＞

＜立論＞議題について自分たちのチームの「主張」を明確に示し、その「根拠」を述べる。

＜反論＞相手の主張に対して反論し、自らの主張を守る。

＜まとめ＞自分たちの主張を要約し、審判に対して自分たちの優位性を訴える。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　NO.６

**＜ディベートを行う際に心がけること＞**

**・考えや意見を論理的・効果的に説明する。**

**・相手の意思等を的確に理解する。**

**・わかりやすく伝える。**

**・相手の意見はどんなことでも必ずメモをする。**

**・自分の元々の意見は関係ない。あくまでも競技である。**

**＜ディベート時間＞**

**１　肯定側立論：２分**

**２　否定側立論：２分**

**３　自由な議論：３分**

**４　作戦タイム：２分**

**５　否定側結論：２分**

**６　肯定側結論：２分**

**７　審判の判定**

**＜ディベート　司会原稿＞**

**｢これからディベートの試合を始めます。｣**

**｢私は、司会の（　　　　　　　　　　　）です。よろしくお願いします。｣**

**｢ディベーターから、試合前の気持ちを一言ずつお願いします。｣ ｢賛成派側お願いします。｣ ｢反対派側お願いします。｣**

**｢まず始めは、賛成側立論です。２分でお願いします。｣**

**｢次に、否定側立論です。２分でお願いします。｣**

**「それでは自由な質問の議論の時間に移ります。相手に対して自由に意見を述べたり反論をした り、質問をしたりすることができます。３分でお願いします。」**

**｢ここで２分間作戦タイムに入ります。最後の結論で、反論したいことやこれだけは言っておきたいことをグループで相談して決めてください。始めてください。｣**

**｢それでは、結論は否定側の方から言ってもらいます。時間は２分です。始めてください。｣ ｢次に、肯定側結論です。２分でお願いします。｣**

**「みなさんおつかれさまでした。審判の人たちは、判定の集計をしてください。時間は３分です。」 ｢判定です。審判のみなさん、よろしくお願いします。｣**

**｢今日は（　　　　　　　）側の勝利となりました。がんばったディベーターのみなさんに拍手を送りましょう。｣ ｢これでディベートの試合を終わります。｣**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　NO.７

**ディベート判定シート**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **判定基準** | **肯定側** | **否定側** |
| **立論をはっきり説明しているか。** | **３　　２　　１** | **３　　２　　１** |
| **理由を説明しているか。** | **３　　２　　１** | **３　　２　　１** |
| **例や証拠を挙げて説明しているか。** | **３　　２　　１** | **３　　２　　１** |
| **相手の考えに反論しているか。** | **３　　２　　１** | **３　　２　　１** |
| **結論では説得力があるか。** | **３　　２　　１** | **３　　２　　１** |
| **声の大きさ・話し方・チームワーク** | **３　　２　　１** | **３　　２　　１** |

**判　定**

□対□で（肯定側／否定側）の勝ち

|  |  |
| --- | --- |
| 肯定側 | |
| 良かったところ |  |
| 改善するところ |  |
| 否定側 | |
| 良かったところ |  |
| 改善するところ |  |

　年　　　　組　　　　番　　　氏名

　　　NO.８

**ディベート振り返りシート**

**（１）今回事前準備について**

**①　自分の支持する立場について具体的な根拠まで調べることができたか。**

**できた　　　まあできた　　　あまりできなかった　　　できなかった**

**②　想定される相手側からの質問とその答えについて考え、準備することができたか。**

**できた　　　まあできた　　　あまりできなかった　　　できなかった**

**③　相手側の立論についての質問を考え、準備することができたか。**

**できた　　　まあできた　　　あまりできなかった　　　できなかった**

**（２）ディベートについて**

**①　自分の考えや意見を論理的・効果的に説明することができたか。**

**できた　　　まあできた　　　あまりできなかった　　　できなかった**

**②　他者の意思等を的確に理解することができたか。**

**できた　　　まあできた　　　あまりできなかった　　　できなかった**

**ディベートを終えて、良かったところ、印象に残ったところ、課題点など。**

**ディベートを終えての感想、次回に向けての改善点など。**

　年　　　　組　　　　番　　　氏名

**NO.９**

**【どの会社の株を買う？】**

**番号（　　　　）名前（　　　　　　　　　　　　）**

**＜振り返りシート＞**

**１　事前課題にしっかり取り組むことができたか。**

**できた　　　まあできた　　　あまりできなかった　　　できなかった**

**２　グループワークで積極的に話すことができたか。**

**できた　　　まあできた　　　あまりできなかった　　　できなかった**

**３　他人の意見をしっかりと聞くことができたか。**

**できた　　　　まあできた　　　あまりできなかった　　　できなかった**

**４　グループで協力して新しい意見を導くことができたか。**

**できた　　　　まあできた　　　あまりできなかった　　　できなかった**

**５　他の人の発表を聞いて、参考になったこと。**

**６　グループワークを終えての感想、改善点など。**

**これより教師用参考資料　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　NO.１（解答）**

**【どの会社の株を買う？】**

財務諸表分析

（　①貸借対照表　）や（　②損益計算書　）などの財務諸表は、企業活動を描写する書類である。ここに記載される（　③会計情報　）を分析して、企業の（　④財政状態　）や（　⑤経営成績　）の良否を判断し、その原因を明らかにすることを（　⑥財務諸表分析　）という。財務諸表分析を行うことにより、企業の（　⑦現在の状況　）を理解し、その（　⑧将来の状況　）を予測することができる。

トヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業の３社の財務諸表（貸借対照表・損益計算書）より財務諸表分析を行ってみよう。（２０２３年３月期から２０２４年３月期までのデータ）

＜収益性の分析＞　※網掛けは２０２４年度の各比率の１位を示している。

トヨタ　　　　　　　　　　　　　　　　日産　　　　　　　　　　　　　　　本田

総資本営業利益率（％）　２０２３年　　2024年　　　2023年　　２０２４年　　　２０２３年　　　２０２４年

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（７．２％）（１１．０％） （‐４．２％）（‐０．２％） （-0.1％）（3.2％）

総資本経常利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１５．２％）（１９．８％） （５．７％）（６．４％） （15.0％）（17.1％）

総資本利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１２．６％）（１５．６％） （4.7％）（7.0％） （14.6％）（13.8％）

自己資本利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１７．８％）（２１．５％） （１３．３％）（１８．３％） （21.1％）（21.4％）

売上高総利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（２１．６％）（２６．５％） （３．７％）（８．１％） （32.1％）（34.0％）

売上高営業利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１１．９％）（１７．６％） （‐７．４％）（‐０．３％） （-0.1％）（3.6％）

売上高経常利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（２５．０％）（３１．７％） （１０．０％）（９．１％） （18.1％）（18.9％）

売上高純利益率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（２０．９％）（２５．０％） （８．３％）（１０．０％） （17.6％）（15.2％）

売上原価率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（７８．４％）（７３．５％）　　　（９６．３％）（９１．９％）　　（67.9％）（66.0％）

　NO.２（解答）

＜効率性の分析＞

トヨタ　　　　　　　　　　　　　　　日産　　　　　　　　　　　　　本田

総資本回転率（回）　※総資本は期末の数値

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（０．６回）（０．６回）　　　（０．６回）（０．７回）　　（０．８回）（０．９回）

商品回転率（回）　※商品は期末の数値

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（４０．６回）（５０．２回）（２３．１回）（２１．６回）（２４．８回）（２０．７回）

固定資産回転率（回）　※固定資産は期末の数値

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１．０回）（１．３回）　　　（１．０回）（１．２回）　　（１．８回）（２．０回）

売上債権回転率（回）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（８．５回）（９．３回）　　　（１０．５回）（１１．８回）（６．５回）（５．７回）

＜安全性の分析＞

トヨタ　　　　　　　　　　　　　　　日産　　　　　　　　　　　　　　　本田

流動比率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　（１８２．８％）（２４６．６％）（１２２．０％）（１２９．６％）（２９１．７％）（２０２．２％）

当座比率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　（１０８．０％）（１７６．７％）（３８．７％）（４８．２％）　　　（２１４．７％）（１５０．０％）

自己資本比率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　（７１．０％）（７２．６％）　　　（３５．４％）（３８．４％）　　（６９．３％）（６４．５％）

負債比率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　（４０．８％）（３７．８％）　　　（１８２．３％）（１６０．４％）（４４．３％）（５５．１％）

固定比率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　（１４０．８％）（１３７．８％） （１６１．９％）（１５５．５％）（６４．９％）（７０．３％）

固定長期適合率（％）

　　　　　　　　　　　　　　　　（75.7％）　　（62.6％）　　（88.1％）　　（86.6％）　　（55.4％）（62.1％）

NO.３（解答）

＜成長性の分析＞

トヨタ　　　　　　　　　　　　　　　日産　　　　　　　　　　　　　　　本田

増収率（％） 2024年３月期　　　　　　　２０２４年３月期　　　　　　　２０２４年３月期

売上高成長率　　　　　　　　　 （２４．９％） （２９．２％） （２６．７％）

増益率（％）

純利益成長率　　　　　　　　　 （４９．８％） （５５．７％） （９．８％）

財務諸表分析

＜収益性の面から＞

　　　　　　　　　　　　　　　　トヨタ　＞　本田　＞　日産

＜効率性の面から＞

　　　　　　　　　　　　　　　　本田　＞　トヨタ　＝　日産

＜安全性の面から＞

　　　　　　　　　　　　　　　　本田　＞　トヨタ　＞　日産

＜成長性の面から＞

　　　　　　　　　　　　　　　　日産　＞　トヨタ　＝　本田

＜まとめ＞

私は、（　　　　　　　　　　　　　　　　）の株を買った方が良いと思います。

なぜなら、